

<可児市学校教育指導の方針と重点>

- ・子どもの命を守る
- ・1人1人の今の笑顔を未来につなげる。
- ・未来の笑顔につながる「笑顔の“もと”」を育む



学校の教育目標 豊かな心と確かな学びを身につけたたくましい子

目指す学校
日に美しく 日にたくましく のびていく いのちあふれる 楽しい学校

知りたいな<好きだな<楽しいな~ひと・もの・こと~

(知的好奇心) (かかわろうとする主体性) (あきらめない心) (健やかな心身)

<学校の課題と解決のための方策>

- ・真面目で優しい児童が多い反面、遠慮がちで主体性・積極性に弱さがある。
- 相手の話を聴き、自分の気持ちを伝える場を意図的に設定する。
- ・授業・異学年交流
- ・金管・兼山学・NIE

指導の重点

◆主体的な学び合いづくり

- 1 伝える力の向上**
 - ・仲間と意見を交流する場や自分の立場を明らかにする指導過程の工夫
 - ・わかりやすく話す力、正確に聴き取る力をつける指導の充実
- 2 学び合いの充実**
 - ・個に応じた反応を引き出す働きかけの工夫
 - ・子ども同士の関わり・学び合いを生み出すコーディネート推進
- 3 基礎学力の定着**
 - ・児童の実態把握に基づいた定着の場（朝学習、定着問題、家庭学習）でのICT活用
 - ・家庭学習を通じた自分に適した学習方法等の考案・実践
- 4 自ら本や新聞に手を伸ばす子の育成**
 - ・多読を通じた理解力と豊かな情操の育成
 - ・本を紹介し合い、幅を広げる活動の充実

◆認め・支え合う人間関係づくり

- 1 異年齢集団活動の充実**
 - ・「ファミリー活動」「ペア学級遊び」による思いやり（気遣い）と憧れの双方向の関係性の発展
 - ・金管バンドの取り組みを通じた連帯感や自己肯定感・自己有用感の醸成
- 2 所属感を大切にしたい集団づくり**
 - ・児童自ら考え、判断し、表現する主体的な児童会活動づくり
 - ・自分たちの学校生活を振り返り、向上に向けて話し合う学級会の充実
- 3 心の教育のより一層の推進**
 - ・多様な考えを受け入れ、道徳的実践力を高める道徳の授業の充実
 - ・自他の大切さを理解し、言動で表現する子の育成
- 4 地域への愛着を育むふるさと学習の充実**
 - ・兼山の良さ、素晴らしさを味わう兼山学の充実
 - ・地域の人等との関わりを通じた社会性の育成

◆健康で安全な生活づくり

- 1 望ましい習慣の育成**
 - ・衣・食における自己管理能力の育成
 - ・TPOにあった換気、手洗い、うがいの励行
 - ・家庭と連携した生活・保健指導（生活習慣チェック、歯科保健教育等）の推進
- 2 いじめをゆるさない風土づくり**
 - ・一人でも悲しい思いをさせないための情報共有と組織的な対応
 - ・SC、二者懇談、アンケート、QU等を活用した寄り添った教育相談の充実
- 3 自分や仲間の命を守る力の育成**
 - ・家庭や地域と連携した交通安全指導の推進
 - ・危機回避能力を育てる防災教育の推進
 - ・コロナ・インフル等感染症対策の徹底
- 4 運動に親しむ活動の推進**
 - ・外遊び（青空、昼休）の充実
 - ・なわとび、長く走る、水泳運動の推進

【めざす子どもの姿】 よく聴き、深く考え行動し、自分の気持ちを伝えきる / 【キーワード】 目標・努力・発見 / 【合言葉】 だいじょうぶ

学校・教職員のクレド(Credo)

1. 信頼関係を構築し、目標に向かって寄り添いともに歩む教職員
=資質向上に努める、学び続ける教師=
□その子の良さ・変化・のびに目を向ける（持ち味や強みを知る、作る）
□保護者や地域と共に歩む（よく聴き、丁寧に伝え、姿や姿勢を認める）
□迅速で誠実な対応をする（あいさつ、言葉遣い、顔を合わせる）
□安心や安全への十分な配慮をする（命を守る・人権感覚を高める）
2. 子どもの生き方のモデルとなる人間性・専門性・指導力を備えた教職員
=最大の教育環境は“教師”=
□子どもの憧れに 人間力向上 不祥事をしない・見逃さない・巻き込まれない
□機動性高く組織で動く・育てる（抜け目のない報・連・相と見届け）
□学校経営の参画意識を持つ（主体性の発揮、校務分掌の確実な遂行）
□授業で勝負する（授業を受ける児童の姿から学び、評価し合う）

誰かの「やってみたい(夢)」を周りが受け止め、可能性があれば「やってみる」問題があればみんなで知恵を出し合って解決する。

児童と自身の「自己肯定感」「自己有用感」を高める

